

# 1人ひとりの組合員と直接かかわりながら、 楽しく理事活動をしていきます。よろしくお願ひします！

牧村恵子 (中・南部エリア)

理事になり、半年が過ぎました。理事会で議案に少しいついていけるようになった程度ですが、議事進行は毎月待ったなしでやってきます。よく分からないままでは承認できないので、質問しながら自分の中に落とし込んでいく日々です。

周りの理事の方々に本当にいろんなことを教えてもらって助けていただき感謝感謝です。次に繋いでいける理事会になるよう頑張っていきます。

堀口雅子 (中・南部エリア)

できるだけ多くの中・南部エリア組合員の皆様と、直接お話できる機会を持ちたいと考えています。

理事会・組合員の双方が、生活クラブの考え方をさらに「意識」「表現」「実践・実現」できるように、少しでも良い姿に近づけるように頑張ります。

岡田真澄 (生駒エリア)

理事3期目です。前年度まで連合消費委員会担当で、今年度からは組織拡大推進会議に出席します。またね調査・甲狀腺検査活動も引き続き継続しながら、新たにエリア活動にも取り組めます。

まず目標は生駒エリアの組合員と一緒に取り組める



活動を提案して頂くことです。気軽に声をかけて下さい。

甲斐京子 (奈良エリア)

2017年度の活動がスタートしました。改選期で新しい理事が3名加わり、新体制のもと、運営のすべてを他人事にしない、自分事として捉え進めていきます。「自ら考え、自ら行動する」ことが生活クラブの考え方の軸であることを改めて組合員に知らせるための活動を推進し、それと共に、組合員の意見・要望を実現できる「エリア運営」の確立を目指します。

常勤理事：立石昭彦

北口芳則・城本壘

監事：尾浦浩子

吉田まゆみ

## エリア活動委員会

各エリアで「ビオサポ基礎講座」を開催します。

9月21日 (木) 中・南部エリア (場所未定)

9月22日 (金) 奈良・生駒エリア合同

(北コミュニティセンターはばたき)



Q: ビオサポ講座って何?

A: 生活クラブ連合会の職員が「ビオサポ」(「ビオ」は生命(BIO)と美をかけた生活クラブの造語) = 食べ方提案(食べものの半分・食べ方半分の考え方から)の学習会をします。「子ども、家族にはきちんと食べさせたい」「食の安心・安全。何から始めたらいい?」などの疑問や悩みを一つでも解決できる「ビオサポ基礎講座」です。

## 消費委員会

「生産者コラボ企画」(餃子の美勢商事)

9月5日 (火) 北コミュニティセンターはばたきに

Q: 「生産者コラボ企画」って何?

A: 新規組合員・未加入者をメインとした企画です!! 生活クラブの消費材の中身を生産者から話を聞きながら、試食・ワーク体験もあり、楽しみながら参加いただけるイベントです。

募集中!

## 「コミュニティ」を作いませんか!!

2016年に提案しました「コミュニティ」作りですが、なかなか進みません。原因の一つには組合員に、この仕組みが浸透していないことが考えられます。また「自らの意思」で活動に参加する人を一人でも多く作るために提案をしたのですが、「計画」「提案」「報告」を必ず出すこと、そして「運営ガイドライン」があるので、結構面倒な手続きと決め事があることでハードルが高いようです。いわゆる「自由に活動して頂きたい」という提案のわりに制約があるというところだと思います。

## おうすで「カフェ」いかが!!

「自宅に未加入のお友達を誘い、消費材を食べてもらいながら、生活クラブを紹介してもらおうと500円の補助を出します」という企画です。「申込書」記入と「報告書」提出がありませんが、生活クラブの仲間を増やしやすい機会です。ぜひ、ご参加ください。(エリア活動委員会)

はありません。縛りはあるけれど、生活クラブを道具にして地域でいろんな方とつながりを持てるいい機会ととらえて「コミュニティ」を作りましょう。

## 温州みかんが自由注文

できるよひになります

関西6生協青果統一化にむけての組合員委員会に参加しました。

今年度から新しく関西6生協の青果について、統一していろいろという取り組みがスタートします。関西での消費の力を大きくまとめることで、利用の安定・拡大を実現し、持続可能な生産を進め、国内自給力を高めるという目標があります。

第1弾として、温州みかんを統一青果とします。奈良ではシーズン登録だけでしたが、今シーズンからは自由注文もできる予定です。もちろん、登録が優先ですが、急に沢山欲しい時や、登録していないけど欲しい時にも注文できるようにあります。カタログを注意してみてください。

(理事 岡田真澄)

